伊豆こけし (銀山店)

伊豆家は、こけしを売るこの小さなお工芸店を 1922 年に開店しました。「こけし」とは、簡素な絵が描かれた木製の伝統人形であり、その起源は日本の東北地方にあります。このお店で特に人気なのは、「おしんこけし」と「誕生こけし」です。「おしんこけし」は、銀山温泉が舞台になっている「おしん」という人気のテレビ番組に基づき、伊豆家が手作りで制作しているこけしです。誕生こけしに羽根のついたおかつぱの髪型のデザインが特徴です。「誕生こけし」は、子どもの誕生を祝うための特注品であり、その子どもの生まれたときの身長と体重に合わせて彫られます。銀山店では、食べ物やその他のお土産も販売しています。

銀山温泉から道を戻ったところには、伊豆こけしの「工芸館」もあります。「工芸館」では、こけしの絵付け体験ができます。また、手作りの木製品をより幅広く販売しています。このお店は、一家三代にわたって受け継がれています。